

Japanese Immersion 9th & 10th Grade Required Poem (Even Years)

朝のリレー 谷川 俊太郎

カムチャッカの若者が
きりんの夢を見ているとき
メキシコの娘は
朝もやの中でバスを待っている
ニューヨークの少女が
ほほえみながら寝がえりをうつとき
ローマの少年は
柱頭を染める朝陽にウインクする
この地球では
いつもどこかで朝がはじまっている
ぼくらは朝をリレーするのだ
経度から経度へと
そうしていわば交替で地球を守る
眠る前のひととき耳をすますと
どこか遠くで目覚まし時計のベルが鳴ってる
それはあなたの送った朝を
誰かがしっかりと受けとめた証拠なのだ

Japanese Immersion 9th & 10th Grade Alternate Poems

りんごの一人ごと
武内俊子 (たけうちとしこ)

私は真っ赤な りんごです
お国は寒い 北の国

電話
川路柳虹 (かわじ りゅうこう)

チリリンリン
南の国から電話です。

りんご^{ばたけ}畑の晴れた日に
箱につめられ
汽車ぽっぽ
町の市場に着きました

りんご りんご りんご
りんご 可愛い ひとりごと

くだもの店^{てん}のおじさんに
顔をきれいに^{みがか}れて
皆^{みせさき}並んだ お店先
青いお空を 見るたびに
りんご^{ばたけ}畑を 思います

りんご りんご りんご
りんご^{かわい}可愛い ひとりごと

黄色い おみかんになりました
椿の花も 咲きました
ストーブ消して 外に出て、
野原の草に座りましょう

もしもし そちらは どなたです
はいはい 私は^{えんぽう}遠方の
東の風と もうします
わたしの可愛い^{まなむすめ}愛娘
^{うぐいす}鶯が^{まい}もうじき参ります

さよなら

さよなら

チリリンリン
